

くっちゃん町 コミュニティ・スクール通信

発行所 倶知安町
教育委員会
社会教育課
〒044-0013
北海道虻田郡
倶知安町南3東4-2-2
電話 0136-22-0230
www.town.kutchan.
hokkaido.jp

じゃがさん

倶知安はスキーマウンテンの町
一面真白の銀世界

道路も負付いたらこんな...
倶知安の冬は
譲り合いの精神で
成り立っている

雪男のおかえり!
寒いから
ただいまー

© akaarinodesign



倶知安小学校

倶知安の魅力

4年生が倶知安町の魅力を題材に課題解決的な活動を行い、自ら学ぶ姿勢や協力・協同の態度を養った。

ホテル第一会館の大砂誠司さんや現場職員から授業を受けるなど、子どもたちは「雪山」「雪うどん」「スキー」の4つの魅力について、グループに分かれて活動を行った。

豪雪うどんは、倶知安の特産品であり、ジャガイモとホテル創業者のルーツである香川県をイメージして開発された等、新たな発見もたくさんあり、倶知安の魅力について更に興味を持った様子。ゲストティーチャーのご協力により今後の学習を深める貴重な時間となった。



西小樺山分校

フィールドワーク

令和4年9月13日(火)、五感を使った自然へのふれあいがメインとなる全校フィールドワークを実施した。自然ガイドの中嶋潔さんの分かりやすい説明に子どもたちは興味津々。自生した草花の匂いを嗅いだり、白樺の幹に触れてみたりするなど、教室の中では出来ない学習に対して、いつも以上に意欲的な姿勢を見せた。日常でも自然に触れる機会が多い樺山つ子たちにとっても、今回の活動は満足いくものだったようだ。

期待と不安が入り混じり、手探り状態でスタートした「コミュニティ・スクール」と「地域学校協働活動」でしたが、学校運営についての協議・ご意見をいただいた学校運営協議会委員の皆様やお手伝いを快く引き受けてくださった地域の方々のご尽力、そして各学校との連携・協力、更には、地域学校協働活動推進員の手厚いサポート等により、導入初年度としては想定を上回るとても良い活動を行うことができました。

令和5年度につきましても、今年度で学んだ貴重な経験を活かし、学校での学習と地域の方々がお持ちの知見や技能を組み合わせた取り組みにより、地域総掛かりで子どもたちの成長を支えていきたいと思ひます。(町教育委員会担当)

地域学校協働活動推進員のお仕事

- 講演会企画・手配
- 各種指導者手配
- 校外授業時のサポート
- CS新聞・通信制作

後期も沢山の地域の方に、子ども達の学習のお手伝いをして頂きました。町内企業から勤務として指導に参加していただき、大変有難いことです。この様に地域の輪がどんどん広がり、みんなで子ども達の生きる力を応援していきたいですね。来年度もよろしくお願ひいたします。



北陽小学校

▲倶知安町発行の小冊子を見ながら学ぶ



▲包丁の持ち方や切り方を学ぶ



▲色んな種類の松ぼっくりや自然素材



▲グルーガンで器用に作業

ふれあい学習

令和5年2月6日、6年生が「開拓井」考案者であり、地域で様々な活動をしている小野幸子さんによる指導のもと、調理実習が行われた。

倶知安給食センターの栄養士をしていただいた小野さんから、児童に食に関するSDGsの取り組みの重要性や、倶知安の農作物、開拓井の成り立ちについてお話しいただいた。子どもたちにはお馴染みの開拓井であったが、自分で作る楽しさや、普段ご飯を作ってくれず調理していた様子。いつも給食を残す児童も、「今日は全部食べられたよー」と嬉しそうに話していた。

2月10日、4年生の木エクラフトが後志総合振興局森林室の職員との協力で行われた。普段管理をしている羊蹄山で拾った木の葉や木枝などを持ってきてもらい、それらを自由に使って工作。児童らは生き生きと取り組み、グルーガンや器用に作品を完成させた。

ふれあい学習では他に除雪見学やキャンドル作りなども実施された。個性がキラリ



▲それぞれのインスピレーションですぐに作業にかかる児童たち

第3回学校運営協議会

今年度、地域とともに活動した内容を振り返り、東小の強みである「地域の教育力」を共有した。学校関係者評価で平均点がやや低めの課題については、運営委員の家庭ではどう取り組んでいるのかといった具体策や、来年度に向けてアイディアを出し合い、「すべては子ども達のために」次年度へつながる学校運営について協議した。

▲コブさっぼろ

スキー学習

寒波で延期されつつ始まったスキー学習。沢山の保護者や地域の方の協力により、無事に全日程が終了した。

指導資格保持者がスキーの苦手な児童を指導し、全員リフトに乗ることができた。

▲美空室

倶知安中学校

令和5年1月27日、倶知安町の役場・警察署・消防署・郵便局・JR・病院などを含め、20に及ぶ地元企業・店舗の協力のもと、1年生が職業インタビューを行った。生徒は興味のある事業所を予め選択し、各会場で質問した。

普段接する事のない大人から仕事内容は勿論、その経験談を直接聞く事が出来る貴重な体験となったので、いろいろなことが出来る貴重な機会となった。

▲美空室

西小学校



スキー学習

1月25日から始まったスキー学習では、子どもたちへのより良い指導と安全の確保のために、町内のスポーツ指導員と、西小学校の卒業生であり昨年夏に教育実習で来られていた創価大学教育学部の網野一華さんに協力を依頼。この学習は基本的なスキー技術から集団行動の重要性・安全への意識を育てる重要な学習の機会であり、子どもたちは指導者の下で、豊かな自然の中でびびりとスキー技術を学んでいた。

網野さんご自身も「夏からの子どもたちの成長を感じることで刺激を受けた」とのこと。子どもたちにとっても網野さんにとっても充実した活動になった。

▲美空室